

## 【NEWS RELEASE】

2018年9月28日

各 位

株式会社三井住友銀行

スマートソーラー株式会社に「SMBC環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、スマートソーラー株式会社（代表取締役：手塚 博文）に「SMBC環境配慮評価融資」を実施致しました。

「SMBC環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となりました、スマートソーラー株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷の把握の状況」「環境マネジメント」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、今回の評価に当たっては、以下の点等が高く評価されました。

事業活動におけるエネルギー使用量、水資源投入量及び廃棄物発生量を経年で把握しているほか、スコープ3におけるCO2排出量として、従業員の出張に使用する車両の化石燃料（ガソリン）使用量の把握に取り組んでおられる点

ISO14001環境マネジメントシステムに基づき、事業所での省エネ・省資源や、メガソーラー発電事業による環境負荷低減の取組を継続して推進しておられる点

簡易包装やバイオマス資源の包装材の利用、マイバッグ持参等を促進し、お客様参加型の環境活動を推進しておられる点

三井住友銀行では、「SMBC環境配慮評価融資」に取り組むことで、本業を通じ、環境に配慮した社会の実現に貢献をして参ります。



新ひだかソーラーパーク



道の駅うまぐたの里



御田神辺池ソーラー発電所

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。